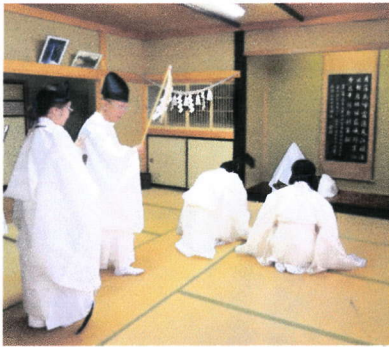


社務所に仮遷座



六月十六日 大伴家持彰徳祭、鵜坂寺別当慰霊祭、上轡田半兵衛宮祭神合祀祭が終了した後に、神殿修復工事のための御神体仮遷座が、古式に則り厳かに行われました。神社職員および祭員で御神体を社務所に遷した。



社務所に仮遷座



仮遷座に立ち会った人たち

舞を教えている坂本さんが、今迄教えた子供たちと連絡を取り合って進めて頂きました。三人の幹事(梅田さん、田中さん、島田さん)も決まり、「浦安の舞の会」と決めました。来年の3月末頃に、第1回合会を開催予定としました。若い人の寺離れ、神社離れと言われている中、未永く続き、また遠い将来、実家に帰った時に、自分の家族を連れて、鵜坂神社に参拝して欲しいものです。



「浦安の舞の会」打合せ

浦安の舞を2年間奉納した先輩、後輩の人達同志が、その後も鵜坂神社に関心を持って頂きたく、9月27日近くの喫茶店で浦安の舞組織作りの打合せが行われました。

浦安の舞の会



本殿屋根の修理

十一月二十三日十時より収穫を神々にお供えし、秋の実に感謝する「秋季例祭」が行われました。また、「浦安の舞」と「鵜坂鶴飼太鼓」が奉納されました。終了後、岡村奉賛会会長より本殿の修理状況の説明がありました。



秋季例祭 神宮大麻・鵜坂神社 神符頒布始祭